



きんもくせい

鹿島市立古枝小学校
学校だより No. 7
令和8年6月25日
校長 橋本 憲彦

学校教育目標 かがやけ！古枝スピリッツ～「やる気・優しさ・元気」いっぱい～

「お金」について学習しました（4年生）

4年生は、6月11日（木）にお金について学習しました。明治安田生命の皆様にお越しいただき、「契約」「お金の使い方」「計画的な金銭管理」「消費者トラブル」等について、クイズを交えながら分かりやすく教えていただきました。お金は必要なものと欲しいものを考えながら大切に使うことや、計画的に管理することの重要性について学ぶことができました。



エイブルアウトリーチ事業（5年生）

5年生は、6月11日（木）に「エイブルアウトリーチ事業」の一環として、「見る、聞く、触れる 笛とおはやしの世界！」を体験しました。横笛奏者の望月美都輔（もちづきみずほ）様をお招きし、横笛の美しい音色や日本の伝統芸能に親しむ貴重



な機会となりました。子どもたちは、望月様による迫力ある演奏を鑑賞するとともに、笛の種類や特徴について学びました。また、実際に横笛の演奏体験にも挑戦し、音を出す難しさや楽しさを味わうことができました。演奏を聴くだけでなく、見て、聞いて、触れて体験することで、日本の伝統文化への理解を深めるとともに、心豊かな時間を過ごすことができました。

ホタルの幼虫放流（6年生）

6年生は、6月12日（金）に教室で育てたホタルの幼虫を浜川に放流しました。子どもたちは、幼虫が元気に育ち、やがて美しい光を放ちながら飛び立つことを願い、放流しました。今回の活動を通して、ふるさとの自然や生き物の大切さについて改めて考える貴重な機会となりました。たくさんのホタルが飛び交い、地域の豊かな自然環境が未来へと受け継がれていくことを願っています。



人権集会・にじいろラボコンサート

6月12日（金）に人権集会を行いました。子どもたちは、人権とは何か、自分にできることは何かについて考えました。また、各学級で話し合って決めた「心のめあて」を発表しました。どの学級のめあても相手を思いやる気持ちや互いを大切にしようとする思いが込められた素晴らしい内容でした。今回はにじいろラボの皆様をお招きし、コンサートを開催していただきました。心温まる歌や演奏に触れ、会場は笑顔と拍手に包まれました。



水泳の学習がはじまりました

6月17日（水）から水泳の学習が始まりました。今年度から鹿島市B&G海洋センターを利用させていただき、計5回の水泳の学習を予定しています。屋内プールのため天候に左右されることなく、学習を進めることができます。子どもたちは、水に親しみながら、泳力や体力の向上を目指して意欲的に取り組むことができています。



代掻き体験・田植え体験（5年生）

5年生は、「米作り体験学習」の一環として、6月16日（火）に代かき体験、19日（金）に田植え体験を行いました。田植えでは、自分たちで種から育てた苗を一本一本手で植えました。最初は慣れない様子も見られましたが、次第にコツをつかみ、友達と協力しながら楽しんで作業を進めることができました。お米の先生の三原実様をはじめ、古枝地区水と緑の会の皆様、保護者の皆様にご指導・ご支援をいただきました。子どもたちのためにご協力いただき心より感謝申し上げます。



「お話会」（本の読み聞かせ）

6月23日（火）の朝の時間に、読み聞かせボランティア「アップルパイ」の皆様、大村方の熊森孝子様、PTA総務部の皆様に本の読み聞かせをしていただきました。子どもたちは、お話の世界に引き込まれながら真剣に耳を傾け、登場人物の気持ちを想像したり、物語の展開にわくわくしたりする様子が見られました。読み聞かせを通して、本に親しむ楽しさや読書のよさを改めて感じる貴重な時間となりました。

